

## 平成 27 年度滋賀県低炭素社会づくり賞(事業者行動計画書制度部門) 受賞事業所の取組実績

### ○京セラ株式会社 滋賀八日市工場（東近江市）

- ・毎月開催する省エネ委員会により、各部署の省エネ計画の進捗状況を報告するとともに、毎月の省エネ計画の進捗グラフを食堂に掲示し、全従業員での情報共有を行っている。
- ・各部署持ち回りで省エネの取組事例を紹介した「省エネインフォメーション」を作成し、省エネに関する有益な情報提供を行っている。
- ・停止可能な設備を予め各部署で調査・ピックアップし、夏のデマンド逼迫時には全館放送により設備の停止や室外機への散水、エアコン・熱源等の温度設定の変更を呼びかけている。
- ・個別設置されていた熱源の配管を繋げ、低負荷で稼働していた熱源やその周辺機器を停止することにより省エネを実現している。
- ・ポンプの運転状況を確認し、設備仕様に対して能力が過剰なものの中から投資対効果の高いものを対象に、ポンプの能力が最適となるように更新することにより、ポンプの省エネ化を推進している。

### ○積水化学工業株式会社 多賀工場（多賀町）

- ・ECO-JIT 活動（必要な時に必要なエネルギー量を供給・使用）により無駄の発掘と削減をテーマ化し、工場全体で活動を展開している。
- ・ECO-JIT 活動により消費エネルギーの多いクリーンルームの空調について、機能を清浄度、温度、湿度に細分化し、最適化することで運用改善を積み重ねている。
- ・設備導入時、独自で作成したエネルギーチェックシートを用い使用エネルギーを把握し、エネルギー負荷の事前把握を行っている。
- ・電気・蒸気の使用量は設備単位で見える化がされており、分析・改善の重要なツールとして日常的に活用されている。

### ○パナホーム株式会社 本社工場（東近江市）

- ・事業所内の関係各署が一体となり、粉体塗装ラインの各工程の生産プロセスの改善による生産性の向上と同時にエネルギー使用量の削減に取り組んでいる。
- ・粉体塗装ラインの各工程別エネルギー使用量を見える化することにより、各工程の異常状態の早期発見によるロス低減や改善活動などを継続的に実施している。
- ・「環境ロス＝工場ロス」の方針の下、事業活動におけるエネルギーロスの削減活動を工場地区内の全従業員で展開している。
- ・人材育成を目指したモノづくり競技大会である「エコマインド競技」を開催し、環境に関する知識と現場改善力の向上を図っている。